1977年12月３日第三種郵便物認可（毎月18回1・2・3・5・6・7の日発行）
1999年４月29日発行　ＳＳＫＰ増刊通巻874号　　つくつく通信No.32

SSKP　つくしんぼの会報誌

つくつく通信

“つくしんぼ”はハンディをもつ子どもたちのための放課後活動のスペースです

1999年５月号
(No.32)

編集～フリースペース
つくしんぼ
町田市小川1511番地
TEL 042(796)8468

なぜ南地区に作業所がないの？

四月二十日のことでした

この日の午前中、つくしんぼのお母さん達の多くがせりがや会館に足を運びました。『つばさ』の会の勉強会がある日だったからです。

『つばさ』の会とは、南地区にある小中学校の障害児学級に通う子どもの親が「南地区に作業所が欲しい」と考え、「作ることは出来ないものか」と思い、集まって作った親の会です。現在40人弱の会員がいます。

二月に結成したばかりなので、作業所についての知識のない親達がほとんどです。

何を勉強したらいいの？

ただ、知識がないゆえ、何から勉強していっていいのかさっぱり分からないというのが母親達の現実でした。

そこで、基本の基本を教えて貰おうと考え、福祉課の方をお招きして「サルにもわかる町田の福祉」レベルのお話を聞かせて頂こうと考えたのでした。

ところが時期が悪かったようです。なんせ四月は作業所等の予算・決算の真っ最中だったのですから。

開口一番「とにかく忙しくて毎日十時まで残業している」とのこと。この一言で、集まったお母さん方はいきなり呆れてしまいました。だって、民間のサラリーマンだったら、十時までの残業程度じゃ大したことないって考えますから。しかも、不況でサービス残業せにゃリストラされちゃう世の中、しっかり残業手当も貰ってるんだろうし……。

ま、時間がないと強調ばかりされるし、呆れていても仕方ないので、勉強会はさっそくスタートしました。

目がテン……

作業所についてのお話は、実に短く簡単なものでした。

それでも、集まったお母さん達にしてみれば、脳天に五寸釘を叩き込まれた気分に襲われたようでした。

簡単に補助金は貰えない。貰えるまでには親達で自助努力して実績積んでバブリーな時代でも平均で八～十年かかる、などと真顔で言われた日にゃ溜め息しか出やしないのが当然です。中学生の親達の間では早くも諦めムードすら……。

でも、市内の作業所には定員的にまだ余裕があるともおっしゃっていました。

だけどなあ……。

定員は十九名かも知れないけど、施設の広さからして定員いっぱいまで通所生を受け入れられない作業所が多いことに全然触れないんだもんなあ……。

不幸中の幸い？

とにかく悲観するばかりの学習会でした。でもお母さん達は言っていました。

「厳しい現実と行政の冷たさを目の当たりに出来てよかった」と。

財政的に苦しいから新規施設を作りたくない、と言う行政側の気持ちは分かります。でも親側としては、だからといって自分達の子どもの将来を考えないわけにはいかないのです。

「つばさ」の会だけではありません。やはり作業所のない鶴川地区では「たんぽぽ」の会というグループが新規作業所作りに向けて動き出しています。

行政側は今の福祉レベルで満足して欲しいのでしょうが、障害児をもつ親にしてみればこれからが勝負なのです。

だって間近に迫る二十一世紀は、今の子ども達の時代なのですから。ノストラダムスの大予言が当たらぬ限りは……。

♪♪♪つくしんぼ日記♪♪♪

4月22日(木) 天気 晴れ

今日は絵画教室。みんなでこいのぼりを作りました。なのにＳ君は例のごとく「お姉さん野球やろう！」

「じゃあこいのぼりを作ってからね」と約束し、こいのぼりを作った後……Ｓ君と野球をやりはじめた。そして事件は起きた！

私が打ったボールが…な…なんと！ Ｓ君の顔面に!! 当たった!!!

「ボールぶつけたのは誰？」「もう野球やらないの～」ともうボロボロ……。

とりあえず「おやつを食べてからまたやろう」と約束をしたけれど、完璧無視。

それでも強引に誘ってやらせてしまう私は、とってもやさしいお姉さんなのです。

第７回 つくしんぼガレージセール のお知らせです

日にち　６月27日(日)
時間　　午前10時～午後３時
場所　　フリースペースつくしんぼ内

勝手に恒例とさせてもらっている『つくしんぼガレージセール』を、今年度も引き続き開催させて頂く運びとなりました。

このガレージセールは「つくしんぼをささえる回」と「父母の会」が主催し、収益はささえる会の方へ入金、つくしんぼの運営と将来のために役立たせて頂いております。

皆様、ぜひぜひお越し下さいませ。

なお、ガレージセールへの品物等のご寄付を広くお願いさせて頂いております。贈答品や衣料品などでもしご家庭にご不要の品物がございましたら、つくしんぼの方へご連絡頂けましたら幸いです。あまり遠くまでは行けませんが、出来る限り取りに伺わせて頂きます。

勝手なお願いですが、よろしくお願い申し上げます。

ささえる会ご入会・ご更新ありがとうございました

三田村様、成田様、佐藤様、淵上様、中村様、安永様、今井様、山下様、志岐様、志賀様、吉江様、宇佐美様、那須野様、松谷様、山内様、岩崎様、小林様、Ｎ様、坂井様、浅川様、中井様、篠田様、堀内様

ご寄付・ボランティアありがとうございました

高尾様、加藤様、鈴木様、福井様、田上様、坂井様、箱崎様、小池様、三田村様、岩本様、Ｓ様、吉江様、青野様、曽根原様、辻様

（４月）

【はみだしお願い】部屋の模様替え等で要らなくなった**中古のカーテン**がもしありましたら、つくしんぼに下さいませ。m(__)m

1977年12月３日第三種郵便物認可（毎月18回1・2・3・5・6・7の日発行）
1999年４月29日発行　ＳＳＫＰ増刊通巻874号　　つくつく通信No. 32

SSKP

つくつく通信

“つくしんぼ”はハンディをもつ子どもたちのための放課後活動のスペースです

♪♪♪♪♪♪♪♪♪♪♪♪
つくしんぼの活動時間は
月曜日～金曜日、放課後
～午後５時まででーす!!
♪♪♪♪♪♪♪♪♪♪♪♪

つくしんぼ交遊録

花婿募集中(?)

須永　恵

４月からつくしんぼで働いています。つくしんぼでは紅一点(?)の職員です。

私のつくしんぼとの出会いは町田市障害者青年学級で去年の６月から担当者をしていて、そこでつくしんぼの代表である山下さんと出会い、短大２年で就職活動をしている私を拾ってくれました。

かっこいい(?)男性職員の方々に囲まれ…かわいがられ…(涙) かっこいい子どもたち・かわいい子どもたちにまみれて楽しく元気に働かせてもらっています！

けれど私のパワーに子どもたちが少々ついてこれてるかな？ と最近不安になってきている今日この頃です。

今までは「きくチャン！」「はるさん!」だった子どもたちも少しずつ「お姉さ～ん」と遊んでくれるようになりつつあるのかなぁと思っているんですが…でも女ということで少々遠慮がちで…唯一遠慮せずに私のことを蹴ったりぶったりしてくる某職員の子供Ａ君…。(でも結局私に泣かされて終わってるけど)

そんなこんなで楽しく働かしてもらっています。そしてお母様方にもかわいがってもらっています。

入る前は結構緊張してたのかもしれないな…でも私が入った４月はちょうど春休みで、子どもたちとのお出かけもたくさんあって、子どもたちもたくさん来てて仲間に入りやすかったし、子どもたちの顔を見たら緊張もほぐれてしまって…１週間目くらいにはもう何年もいるような気になってしまって…。

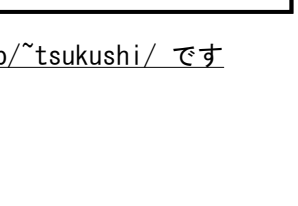
ここに入ってびっくりしたのは、お母様たちが明るいのなんのって…それにもまして子どもたちが元気だのなんのって…それにもまして…私のほうが断然パワフルだったことに気づき…(笑) ま～20歳という若さと美貌かな？ ウフ☆　でもやっぱり子どもたちが帰ると疲れちゃうんだな…。そして５時が近づき…お母様方の「帰るよ～」の言葉を聞くととってもさみしいですね…。疲れがでるくせに「もっと遊ぼうよ～」とか思ったり…。でも、子どもたちから「帰らない！」なんて言葉を聞くととってもうれしくなってしまいますね。

子どもたちのいないつくしんぼはただのボロ家…子どもたちがいるからこそこのつくしんぼはなりたっているんだなぁなんて感じます。(当たり前なんですけど) つくづく子どもたちのありがたみがわかったりして…。

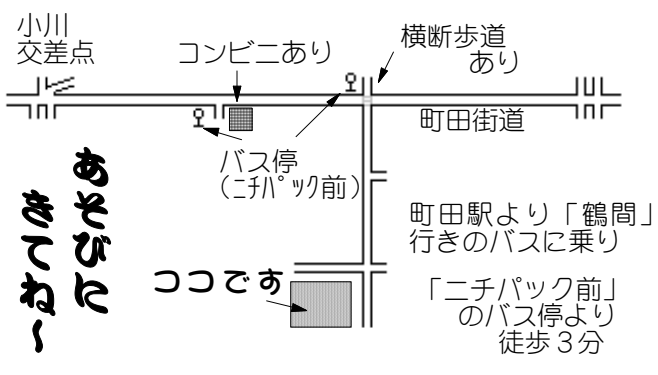
子どもたちと遊んでると意外なことを発見したりして…ん～…私はなんせ世間知らずのお嬢様(?)だから、世の中知らないことだらけで…みんなにたいしたことないじゃん！ って言われることにも感動したりしている毎日です。

時々子どもと散歩にいったりすると発見発見ばかりです。これで私も普通の女の子になれるかしら？

そんなこんなでパワフルに子どもたちと格闘して行きたいと思いますのでどうぞよろしくお願いします。



♪つくしんぼの地図♪



田園都市線「すずかけ台」駅からだと徒歩15分です

『若葉とそよ風のハーモニー』へのお誘い

日　時　5月16日(日)午後2:00～4:00 (開場1:30)
場　所　町田市民ホール

入場料 前売～1500円(小中学生・障害者・65歳以上の方 1000円)
当日～1700円(小中学生・障害者・65歳以上の方 1200円)

市内在住の障害をもつ仲間達のコンサートです。つくしんぼの職員達も一緒にステージに立ちます。はっきり言って、観ないと損するコンサートです。
前売チケットはつくしんぼでも販売しています。ぜひぜひ観にいらして下さい。

「つくしんぼをささえる会」ご入会　ご更新のお願い

私たちは、ハンディを持つ子ども達の放課後活動の場としてフリースペースつくしんぼを一昨年五月に開所し、おかげさまで九八年四月より補助金を頂ける団体として認められるに至りました。

しかしながら、公的資金だけでは、運営が苦しいことは相変わらずです。

そこで皆様にお願いがございます。本当に勝手なお願いで申し訳ないのですが「つくしんぼをささえる会」に入会しては頂けませんでしょうか。

会費は年間、一口二千円でお願いしております。

会員になって頂いた方には、毎月、この機関誌「つくつく通信」お届けさせて頂きます。

年会費のお支払いは、関係者に直接お渡し頂くか、お近くの郵便局より下記の口座番号にお振込いただければ幸いです。

よろしくお願い申し上げます。

郵便振替口座番号　00120-7-168283
加入者口座名称　フリースペースつくしんぼ

編集後記

何が苦手って、私は算数が苦手です。そんな私が始めて年度末の決算と次年度予算相手に格闘しました。

つくしんぼの場合は事業会計と授産会計の区別もなく、家計簿レベルの会計でいいんですけど、それでもミスだらけ。

あ、計算にはミスはないんです。パソコンのエクセル君が勝手にやってくれますから。でも、打ち込みの段階でミスだらけなんですよねえ……。

そうそう、つくしんぼ担当のＹさんも新人で、予算決算は初めての経験とのこと。初めて同志だったので私は随分と気分がラクでしたが、Ｙさんは課長に随分怒られただろーな。とりあえずは笑ってごまかそーっと。(^o^)

発行所　東京都世田谷区砧6～26～21
障害者団体定期刊行物協会　定価50円

つくしんぼホームページがインターネット上で営業中!! アドレスは http://www.join-am.ne.jp/~tsukushi/ です